

平成28年第5回定例教育委員会

平成28年5月25日(水)午後2時08分
江別市教育庁舎 大会議室

出席者	委員長 委員 委員 委員 教育長	支部 英 孝 上野 聡 志 郷 早 見 橋本 幸 子 月田 健 二	説明員	教育部長 渡部 丈 司 教育部次長 萬 直 樹 学校教育支援室長 総務課長 伊藤 忠 信 総務課主幹 山崎 正 樹 学校教育課長 松崎 英 明 教育支援課長 廣田 修 給食センター長 浦田 和 秀 対雁調理場長 内藤 信 治 生涯学習課長 鈴木 正 春 スポーツ課長 佐々木 倫 子 情報図書館長 三浦 洋 郷土資料館長 山岸 博 郷土資料館主幹 榎田 智 幸 総務課総務係長 兼平 一 志 記録員 星 野 崇 傍聴者 なし
-----	------------------------------	---	-----	--

1 報告事項

- (1) 平成27年度学校評価の結果報告について
- (2) 平成27年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の決算に関する報告について

2 審議事項

- (1) 平成28年議案第22号
江別市立小学校及び中学校通学区域審議会委員の補欠委員の委嘱について
- (2) 平成28年議案第23号
江別市社会教育委員の補欠委員の委嘱について
- (3) 平成28年議案第24号
江別市スポーツ推進審議会委員の補欠委員の委嘱について

3 その他

- 各課所管事項について
 - (1) 江別市青少年健全育成協議会委員の委嘱について
- 次回教育委員会予定案件について
- 平成28年第6回定例教育委員会の日程について

会 議 録

支部委員長

(開会)

それでは、ただいまから、「平成28年第5回定例教育委員会」を開会します。
本日の議事日程は配付のとおりであります。
会議に先立ち、本日の会議録署名人を郷委員にお願いいたします。
それでは、議事に入ります。

山崎総務課長

1の報告事項(1)「平成27年度学校評価の結果報告について」の報告を求めます。山崎総務課長お願いいたします。

報告事項(1)平成27年度学校評価の結果報告について、ご報告いたします。

学校評価は、江別市立学校管理規則第10条の規定に基づき実施するもので、各校が自己評価を実施した後、学校評議員、地域の自治会役員、PTA役員などから成る学校関係者評価委員会が、各校の自己評価の結果について、別途評価を行うものであります。

資料の2ページをお開きいただきたいと思います。

この表は、各校から提出された自己評価書に記載の評価分野数、評価項目数、自己評価の達成状況、学校関係者評価による評価の状況を一覧にしたものであり、その説明を3ページ以降に記載しております。

まず、3ページの1. 評価分野数及び項目数であります。江別市では「経営方針の重点」、「教育課程・学習指導」、「生徒指導」の3分野を必須とし、さらに各校が独自に設定した分野を加え、全部で4から6分野での評価を行っております。

また、各分野における評価項目数は、各校の判断に委ねており、評価分野数及び項目数については、小学校・中学校とも昨年度と同様の傾向となっております。

次に、2. 自由選択した評価分野の主なものであります。必須の3分野以外で各校が自由選択した評価分野の主なものは、「保護者・地域との連携」、「健康安全指導」、「特別支援教育」など、こちらも昨年度とほぼ同様の傾向となっております。

次に、3. 自己評価状況については、円グラフに記載のとおり、小学校では「よい」というA評価が昨年度より6ポイントほど増加しておりますが、中学校では、「よい」というA評価が昨年度より7ポイントほど減少し、「おおむねよい」が7ポイントほど増加しております。

4ページをお開き願います。

4. 自己評価書作成に係る評価会議につきましては、開催回数が3回の学校が9校で最も多く、5回以上開催した学校も6校ありました。

次に、5. 学校関係者評価についてですが、棒グラフに記載のとおり、小学校では、自己評価の適切さ・改善策の適切さについて、「よい」というA評価の割合が、それぞれ92.8パーセントと95.2パーセントになっており、中学校においても同様に、それぞれ89.4パーセントと92.7パーセントになっております。

5ページをご覧ください。

学校関係者評価委員からいただいた意見総数は204件で、内訳は小学校が143件、中学校が61件となっております。

この意見を大別して、評価の項目設定、評価の個別又は全般に対するものを「分類A」、分野に関わる改善方策や日頃感じていることなどを「分類B」に分けますと、「分類A」は38件、「分類B」は166件で、そのうちの主なものを5ページ及び6ページに記載しております。

なお、別冊で学校ごとの「自己評価及び学校関係者評価書」を添付しておりますので、ご参照願いたいと存じます。以上でございます。

支部委員長

ただいま報告のありました「平成27年度学校評価の結果報告について」、質問等がございましたらお受けします。

上野委員

はい。今は、必ずどの学校でも保護者アンケートを取っていると思うのですが、第三小学校では、「保護者アンケートを記名式で行っている」と聞いたとの意見があったので、他にも記名式で行っている学校があれば教えてほしいのと、色々なご意見を見た中で、中央小学校では、早寝早起き朝ご飯運動というキャンペーンを行っていたのに、「朝食を取っていない児童が相当数いるようだ」という意見があったことが気になっている部分です。

上野委員	それと、第一中学校で「家庭訪問の実施も考えてもいいのでは」という意見があったので、家庭訪問はいつぐらいから無くなってしまったのかについてお聞きしたいです。また、第二中学校で、「道外の研修に参加してみてもいいのでは」という意見があったので、道外の研修に今まで参加されたことが、あるのかについて教えてください。その辺は、分かる範囲で良いです。ちょっと知りたかったものですから。
山崎総務課長	まず、三小のアンケートに関する件ですけども、アンケートはもちろん取っておりまして、全体では保護者アンケートで、82.8%の集計があります。各分野別にご意見いただいたものを集約したものが、こちらには来ています。
上野委員	保護者であれば多分、そのアンケートに自分のお名前を書いて提出していると思います。
山崎総務課長	アンケート用紙がこちらにはないので、正式に記名しているかどうかは分かりかねます。
上野委員	どこか他の学校でも記名しているところがあれば、どれぐらいあるのかなと思って質問しました。
郷委員	次に、中央小で「朝食を取っていない児童が相当数いるようだ」という意見についてですが、中央小は朝ごはんについて宣伝、PRしているので気になっています。
郷委員	どこの学校もそういった児童はいるのではないのでしょうか。トータルすると、あるいはアンケートに出すと少しはあるのかなと思います。ただ、朝ご飯についての意見が載っている学校が、中央小しかなくような気がします。私の読んだところですが。
山崎総務課長	この件については、詳細な資料がなかったものですから、分かりかねます。
上野委員	了解しました。あとは、家庭訪問についてですが、いつから行わなくなったのでしょうか。
伊藤学校教育支援室長	家庭訪問につきましては、通常は、各学校で年度当初に行っていましたが、平成24年度の二学期制導入に伴って、行事ですとか、生徒の指導環境を見直した時に、家庭訪問を廃止したりとか、家庭訪問の時期を7月ぐらいにずらしたりとか、各学校の独自の判断の中で、そういったことを行なっていました。二中では、家庭訪問を廃止したところ、そういう意見が出てきたと思っています。
伊藤学校教育支援室長	それともう一点、道外出張の件ですが、市教委の予算の中で、特段、教員が道外に出張するための予算は組んでおりませんが、道の研究生等になった場合には、教員の中で、先進地に行ける事例もございまして、市教委から補助金を出している、先生方の研究団体があります、江別市教育研究会の予算で、道外に年間5～6名、先進地視察に行っている事例がございまして。以上です。
上野委員	はい。分かりました。
支部委員長	他にございますか。
郷委員	私からですが、今年度も各学校関係者評価委員の方からは、学校の取り組みに関して、とても良い評価をいただいているという感じがあります。評価書の下部、各学校それぞれの意見が出ているところでは、どの学校も教職員の皆さんが、とても良く取り組んでいただいているという、良い意見がたくさん出ていて、良かったと感じています。
郷委員	保護者アンケートの件ですが、上野委員が言っていた通り、第三小では記名式を採っており、保護者の方の責任を持ったご意見ということで、すごく良いことだなと感じました。
郷委員	また、各学校の取り組みについて、それぞれの学校で評価の分野が違っていますが、私が気付いたことは、交通安全の面です。
郷委員	江別小学校と江別第三小学校が統合し、江別第一小学校が開校しましたが、やはり児童が国道12号を渡る場所については、安全の面を地域の方にも協力していただきたいという話もありました。
郷委員	また、国道12号を渡って通学する中央小学校や江別第二小学校の児童もいるかと思いますが、国道12号の手押し信号のところから、中央小学校のところに入る6丁目の通りは、歩道がとても狭くて、朝の通学時間は、国道12号を渡るよりも危険です。
郷委員	3番通りには子ども達を見守ってくれる地域の方がいますが、6丁目の歩道には元々そういう方がいらっしゃるというので、今日も雨の中、傘をさして歩く子ども達がたくさんいて、そこに自転車などが入って行き、傘を飛ばされた児童もいます。そういったことも地域の方に説明して、安全の面で協力していただくなどの取り組みがあると良いのかなと感じています。
郷委員	以前、何年か前ですけども、通学箇所危険なところを、教育委員会事務局の皆さん

郷委員	<p>に提出していただいて、信号を新しく設置するなどの取り組みもありました。毎年となると大変なのかなと思いますけれども、今後、危険な個所を見たりとか、冬季に歩道が除雪されない雪山になって、子ども達の通学も大変になるといった情報も、この委員会でお話していただいたりとか、学校にも、こういった取り組みなのかを伝えることで、地域の方にも協力していただける環境が出来ていくと良いのかなと思っています。</p> <p>あとは、中央小学校の取り組みですけれども、「子育て協議会は地域自治会との交流の場としてとても良い仕組み」であるという意見がありますが、どのような内容になっているか、何か情報ありますか。</p> <p>また、角山小学校で、放送活動をしてみたいという、子ども達からのアンケートの答えがありました。江別市内の小中学校は、設備の整っている学校がほとんどだとは思いますが、何か工夫をして、放送活動が出来るような環境を整えてあげたら良いのかなと感じたところです。</p> <p>もう一点、第三中学校で「ホームページに特別支援学級の修繕を、施設業務員さんがやって下さっているという事を知りました」という意見がありました。これは、本当に手軽なところを修繕しているものなのか、こういった内容なのかと思っています。</p> <p>長くなりましたが、答えをいただきたい一点は「子育て協議会は自治会との交流の場として、とても良い仕組み」であるという意見でしたが、何か情報を分かっている方がいましたらお答えいただきたいということです。PTAに関する事なので、細かいことを聞いてしまって、申し訳ないと思うのですが、コミュニティスクールの事とかも考えると、そういったことに取り組んでいる学校があり、何か色々な情報が分かるのであれば、伺いたいと思いました。</p> <p>交通は、もし通学路の点検とかがあるのであれば、そういったところをお聞かせいただきたいです。</p>
伊藤教育支援室長	<p>ただいまありました通学路の安全対策ですが、平成24年度本州で、通学の際に車が子ども達の列に突入するという痛ましい事件があり、国等の指導もあって、平成26年度に全市的に、まず学校とPTA、自治会の方が、危ないと思われる通学路を見て、それを報告いただきました。その上で国道の管理者、道道の管理者、市道の管理者と、私どもで、改めて現地を見て、改善策を検討して、検討結果をホームページに載せたところです。</p> <p>平成27年度以降は、江別、野幌、大麻3地区に分けて、27年度は、野幌地区に重点を置いて検討し、大麻と江別地区については、新たに危険だと思われる箇所が、学校から出てきた場合に見ることとしました。3地区を3年毎に回り、3年で通学路の安全確認をしているところでございます。</p> <p>それから、中央小学校の子育て協議会ですが、2年か3年前だと思いましたが、当時校長先生が、中央小学校の校区は他の学校よりも自治会が多い校区であり、自治会の代表者の方となかなか直に対する機会がないことから、改めてルール化して年に何度か校区の自治会の方と、PTAも交えてだとは思いますが、意見交流、情報交換の場を設けているということを聞いております。以上です。</p>
郷委員 浦田教育支援課長	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>特別支援学級の修繕の関係ですけども、施設業務員ができる範囲については、お願いすることはありますが、工事などが伴う部分については、予算を組み、その予算で工事業者が行います。施設業務員ができる範囲で、お金をかけないで、行なっていることはあります。</p>
郷委員 萬教育部次長	<p>はい。分かりました。</p> <p>補足します。第三中学校の特別支援教室の関係については、27年度の終盤に、特別支援の施設で新たな教室を必要とするという状況になりまして、工事発注でやる方法と、自前で施設業務員、施設業務員も教育委員会総務課の職員でありますけれども、学校と色々な調整をしていく中で、施設業務員の技術的な能力で出来る範囲については、施設業務員が、どうしても出来ない部分については、業者の手を借りながら、かなり予算的に抑えられて、新たな教室を整備したという経過でございます。以上です。</p>
郷委員 支部委員長 橋本委員	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>その他ありませんか。</p> <p>評価会議の開催の状況が、結構ばらつきがあるということが分かりましたが、学校間での情報交換はなされているのでしょうか。回数だけではなくて、どのようなことをやって</p>

橋本委員	<p>いるのかについて学校間での交流はないのでしょうか。</p> <p>例えば先ほどの家庭訪問の件も、やっている学校とやっていない学校があるってことですよね。学校間で、学校の運営に関するようなことを、話をするような交流の場はどのようになっているのでしょうか。</p>
郷委員 橋本委員	<p>そういう時間を取っているのかということですよね。</p> <p>はい。先生方はどのように情報交換して、情報を得ているのかなと思います。全部委員会に聞いているのでしょうか。</p>
山崎総務課長	<p>学校評価の手順といたしましては、年度初めに、こういった各学校の評価を行ってくださいと、学校別にこちらからお願いしています。それを、12月、1月になりましたら、提出期限を決めて、評価結果を教えてくださいという働きかけをしているというのが教育委員会事務局側の作業です。実際、各校毎に、例えば校区が小学校、中学校で同じところにどのようなやり取りをしているとか、横断的に隣接する学校で何か交流しているかということについては、この手続きだけからいくと、そういった場合は事務局側として設けてはいないです。</p>
橋本委員	<p>分かりました。</p> <p>評価会議を参観日の後に行っているのだろうなというご意見の学校もありましたが、私が携わっている学校は、全く別な日に夜だけやっています。</p> <p>実際子どもの姿を見てもらってから、「それでは会議をやりましょう」というのも、良いなって思いましたが、そういったことも各学校だけで行っていると、分からないと思います。</p> <p>そういう他校の良い点とかも、どの学校でも取り入れていけるような情報交換を出来る場があるのかなと思ったのですが、もし関係者から聞かれた時には、他の学校でこうやっていますみたいなことを、どんどん流していただいて、より良い会議になるようにしていただけたらと思います。よろしくをお願いします。</p>
渡部教育部長	<p>学校間それから教職員間の情報交換ですけれども、定例月1回で、校長会議とか教頭会議、それから教育研究会といった場面で、学校運営などの情報交換を先生方は積極的にされていると認識しています。</p> <p>毎年行っていることですが、学校評価の実施状況等については、何らかの方法で学校側にも情報提供していきたいと考えておりますのでご理解いただきたいと思います。以上です。</p>
支部委員長	<p>はい。その他ございませんか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p>
三浦スポーツ課長	<p>次に、報告事項(2)「平成27年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の決算に関する報告について」の報告を求めます。三浦スポーツ課長お願いいたします。</p> <p>報告事項(2)平成27年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の決算に関する報告についてご説明申し上げます。</p> <p>この書類は、5月13日に開催された財団の理事会並びに評議員会において承認され、市に提出されたものであり、その概要につきましてご説明申し上げます。</p> <p>財団の事業の状況及び処務の概要につきましては、第24期事業報告書の1ページから3ページに記載されておりますので、ご参照いただきたいと思います。</p> <p>次に、4ページをお開き願います。</p> <p>第3の計算書類等に関する事項の1、平成27年度収支計算書ですが、「収入の部」では、1の基本財産運用収入の決算額「7,500円」は、基本財産3,000万円の預金利息であります。</p> <p>2の事業収入のうち補助事業収入「343万円」は、スポーツ大会参加料や健康づくり・体力づくりの受講料等であります。</p> <p>受託事業収入の「1,501万2,000円」は、屋外体育施設等の管理運営に関する収入であります。</p> <p>指定管理事業収入「2億4,880万0,686円」は、市民体育館をはじめとする体育施設等の指定管理料、スポーツ教室受講料、体育施設等の利用料であります。</p> <p>3の補助金収入「4,463万1,000円」は、スポーツ大会等の事業運営に関する</p>

三浦スポーツ課長	<p>補助金であります。</p> <p>4の雑収入「462万0,181円」は、預金利息及び自動販売機設置手数料等であります。</p> <p>この結果、当期収入合計は「3億1,650万1,367円」であり、前期繰越収支差額「1,442万8,800円」を合わせた収入合計額は、「3億3,093万0,167円」となるものであります。</p> <p>次に、5ページをご覧ください。</p> <p>「支出の部」であります。1の補助事業費の決算額「4,812万7,780円」は、スポーツ大会開催事業費、健康体力づくり指導相談事業費、スポーツ指導者養成事業費と、これらの事業の管理運営に要した経費であります。</p> <p>次に6ページをお開き願います。</p> <p>2の受託事業費「1,326万7,217円」は、屋外体育施設等の管理運営に要した経費であります。</p> <p>3の指定管理事業費「2億4,359万8,854円」は、屋内体育施設指定管理運営費、大麻集会所指定管理運営費、都市公園内の屋外体育施設指定管理運営費と、これらの事業の管理運営に要した経費であります。</p> <p>4の自主事業費「88万3,098円」は、自主事業に要した経費であります。</p> <p>5の特定預金支出「900万円」は、財政調整引当預金であります。</p> <p>当期支出合計は「3億1,487万6,949円」であります。</p> <p>この結果、当期収支差額は「162万4,418円」となり、前期繰越収支差額を含めた、次期繰越収支差額は「1,605万3,218円」となるものであります。</p> <p>7ページの「2収支計算書に対する注記」から12ページの「監査報告書」まで、それぞれ記載のとおりでありますので、ご参照いただきたいと存じます。以上です。</p>
支部委員長	<p>ただいま報告のありました「平成27年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の決算に関する報告について」質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>続いて、2の審議事項に入ります。</p>
廣田学校教育課長	<p>(1)平成28年議案第22号「江別市立小学校及び中学校通学区域審議会委員の補欠委員の委嘱について」の説明を求めます。廣田学校教育課長お願いいたします。</p> <p>議案第22号、江別市立小学校及び中学校通学区域審議会委員の補欠委員の委嘱についてご説明いたします。</p> <p>通学区域審議会は、児童生徒の通学区域の設定及び変更に関する事項を調査、審議し、教育委員会に答申することを目的として、条例に基づき設置されているものであります。</p> <p>審議委員は、平成27年6月14日から2年間の任期で委嘱しておりますが、4月1日付け人事異動等によりまして、欠員を生じたことから、補欠委員について、選考を進めておりましたところ、1の補欠委員候補者に記載のとおり、父母と先生の会から推薦を受けた、龍田昌樹委員、校長会から推薦を受けた、いずみ野小学校校長の中川幹彦委員、教頭会から推薦を受けた、上江別小学校教頭の吉田光岐委員の3名に新たに委嘱するものであります。</p> <p>2の補欠委員の任期につきましては、本日から前任者の残任期間であります平成29年6月13日まででございます。</p> <p>3の委員名簿につきましては、新委員を含めた委員の名簿を、2ページに記載しております。</p>
支部委員長	<p>以上、ご審議のほどよろしく願います。</p> <p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、平成28年議案第22号「江別市立小学校及び中学校通学区域審議会委員の補欠委員の委嘱について」を承認することにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p> <p>次に、(2)平成28年議案第23号「江別市社会教育委員の補欠委員の委嘱について」</p>

<p>支部委員長 佐々木生涯学 習課長</p>	<p>の説明を求めます。佐々木生涯学習課長お願いいたします。 議案第23号、江別市社会教育委員の補欠委員の委嘱についてご説明いたします。 江別市社会教育委員の会議は、社会教育法第15条の規定並びに江別市社会教育委員条例に基づき設置されているもので、社会教育関係の事業計画などを諮問する機関であります。</p>
<p>支部委員長</p>	<p>社会教育委員は、平成26年8月から2年間の任期で委嘱しておりますが、このたび、4月1日付け人事異動等に伴い、2名の欠員が生じたことから、補欠委員について選考を進めておりましたところ、1の補欠委員候補者に記載のとおり、江別市校長会から推薦を受けた、大麻東中学校校長、杉山健委員、江別市PTA連合会から推薦を受けた、辻麻紀委員の2名を新たに委嘱するものであります。 2の補欠委員の任期につきましては、残任期間とし、ご承認をいただく本日から、平成28年7月31日までの期間であります。 3の委員名簿につきましては、新委員を含めた委員の名簿を2ページに記載しておりますのでご覧ください。 以上、ご説明申し上げましたので、ご審議くださいますようよろしくお願いいたします。 ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。 (質疑なし) それでは、平成28年議案第23号「江別市社会教育委員の補欠委員の委嘱について」を承認することにご異議ありませんか。</p>
<p>三浦スポーツ 課長</p>	<p>(一同了承) それでは、そのように承認いたします。 次に、(3)平成28年議案第24号「江別市スポーツ推進審議会委員の補欠委員の委嘱について」の説明を求めます。三浦スポーツ課長お願いいたします。 議案第24号の江別市スポーツ推進審議会委員の補欠委員の委嘱についてご説明いたします。 江別市スポーツ推進審議会委員につきましては、江別市スポーツ推進審議会条例第3条の規定に基づき、11名の委員を委嘱いたしております。</p>
<p>支部委員長</p>	<p>このたび、人事異動に伴い、1名の欠員が生じたことから、その補充のための選考事務を進めており、所属の団体から推薦がありましたので、ご審議をお願い申し上げます。 委員の任期につきましては、残任期間とし、ご承認をいただく本日から、平成29年5月31日までの期間であります。 以上、ご説明いたしましたので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。 ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。 (質疑なし) それでは、平成28年議案第24号「江別市スポーツ推進審議会委員の補欠委員の委嘱について」を承認することにご異議ありませんか。</p>
<p>浦田教育支援 課長</p>	<p>(一同了承) それでは、そのように承認いたします。 続いて、3のその他 各課所管事項に入ります。 各課所管事項(1)「江別市青少年健全育成協議会委員の委嘱について」の説明を求めます。浦田教育支援課長お願いいたします。 各課所管事項(1)、江別市青少年健全育成協議会委員の委嘱についてご説明いたします。 江別市青少年健全育成協議会委員の委嘱についてであります。当協議会委員は、平成26年5月から2年の任期で、学識経験者、青少年の健全育成活動に従事している団体の代表者及び関係行政機関の職員の計12名に委嘱又は任命をしております。 現在、任期満了に伴い、委員の選考事務を進めているところであります。委員の委嘱につきましては、次回定例教育委員会に提案いたしますので、よろしくお願いいたします。 また、前回の定例教育委員会で、江別市教育支援委員会の補欠委員の委嘱については、本日、ご審議いただくことをご報告しておりましたが、一部の委員において、所属団体からの推薦書をもらう手続きが遅れております。つきましては、江別市教育支援委員会の補欠委員の委嘱におきましても、次回定例教育委員会で、ご審議いただくこととなりますので、ご報告いたします。 なお、当委員会は、第1回目が8月開催の予定でありますので、委員の推薦に遅れが生</p>

浦田教育支援 課長 支部委員長	じましても委員会の開催に影響はございません。以上です。
山崎総務課長	<p>本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。 (質疑なし)</p> <p>次に、次回定例教育委員会予定案件及び日程について、説明願います。山崎総務課長お願いします。</p>
支部委員長	<p>次回の教育委員会の案件でございますが、報告事項として、「平成28年第2回市議会定例会の一般質問について」、審議事項として今ほどありました「江別市青少年健全育成協議会委員の委嘱について」などを予定しております。また、次回、定例教育委員会の日程でございますが、6月29日水曜日午後2時からと考えてございますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。</p> <p>ただいまありましたように、次回の定例教育委員会は6月29日水曜日午後2時からということで、皆様よろしいでしょうか。 (一同了承)</p> <p>以上をもちまして、第5回定例教育委員会を終了いたします。 (閉会)</p>

終了 午後2時57分

署名人(委員長) 支部 英孝

署 名 人 郷 早見